

平成 22 年度入学者選抜の概要 (三重県教育委員会HPから)

三重県立いなべ総合学園高等学校

前期日程

2月 8日(月) 類 [総合問題 A・総合問題 B・芸術(美術 書道)]

2月 9日(火) 類・類(体育)

後期日程

3月11日(木)

【学校の特色】

本校は地域の期待を担い、全国でも有数の大規模総合学科高等学校として、平成13年度に開校しました。めざす学校像は、生徒の『自主・自律』・『自己実現』・『地域貢献』です。

1年次の「産業社会と人間」、2・3年次の「I V Yタイム(総合的な学習の時間)」では、生徒の自主・自律を促し、主体的な進路実現ができるよう、チューターによるきめ細かな指導を行っています。

カリキュラムは、170余りの多様な選択科目を設定して、生徒一人ひとりの進路選択に応えています。また、社会人講師による講演・実習によるキャリア教育の充実と、地元の大学との連携授業による進学指導の充実にも力を入れています。

本校生徒の進路先は、大学・短大が約40%、専門・各種学校が約20%、就職が約40%で、単位制総合学科という特色ある学びのシステムにより、幅広い進路実現を可能にしています。

部活動も盛んで、充実した施設設備を活用して、多数の運動系クラブが全国大会、東海大会、県大会等に出場し、好成績を残しています。文化系クラブも地域に貢献する活動を積極的に行うなど、明るく生き生きとした学校の雰囲気を作り出しています。

また、員弁地区唯一の高等学校として、地域に開かれた信頼される学校をめざし「公開講座」を実施する等、生涯学習の拠点としての役割も担っています。

【前期選抜において重視する要件】

〔総合的観点〕

本校のカリキュラム・学習内容・部活動等教育活動全般に対して強い興味・関心をもち、入学後、意欲的に学校生活をおくる意志のある者

〔個別観点〕

『学習について』

国語・社会・数学・理科・英語・芸術・体育等の各教科に関わって、優れた資質をもち、得意分野の中から入学後も学習活動に意欲的である者
すべての教科に対して真面目に学習活動に取り組める者

『部活動について』

県大会等で優れた実績があり、入学後もその活動を継続して行う意志のある者

個々の部活動において、3年間継続して活動する意志のある者

『学校生活について』

生徒会活動・学級活動で実績のある者
ボランティア活動・人権活動に積極的に取り組める者

『進路について』

将来、地域社会の一員として社会貢献をする意欲のある者
向上心をもって自分の夢の実現に努力する者
四年制大学に進学を希望し、意欲的に学習に取り組める者

【前期選抜の検査の詳細な内容】

類	面接	個人面接（1分間の自己アピールを含めて10分程度） 総合学科での学習に対する興味・関心や意欲、進路に関する目的意識等について応答する。
	作文	45分間・800字以内
類	作文	45分間・800字以内
	次のいずれか1つを事前に選択する	実技検査 芸術 (美術)
	実技検査 芸術 (書道)	実技（休憩を含む120分） 用具：太筆、細筆、墨汁、鉛筆、消しゴム、定規、 練習用紙（志願者が持参） 用紙：清書用紙（高等学校で用意） 実技検査についての感想を文章でまとめる。 （実技検査の120分のうちの10分）
	実技検査 体育	共通検査： 25m往復走、反復横跳び、立ち幅跳び、 長座体前屈をすべての志願者に課す。 選択種目検査： 次の種目から、志願者が事前に選択した1種目とする。内容は、基本的な技能・ 技術、動作を中心とする。 陸上競技（100m走、800m走、砲丸投げ、走り高跳び、走り幅跳び）・サッカー・バスケットボール・ バレーボール・卓球・バドミントン・ソフトボール・ 器械運動（マット運動）・剣道・レスリング・ゴルフ・ ハンドボール・ソフトテニス （注） 陸上競技は、（ ）内の5種目から1種目を 選択する。
	総合問題	次の2分野（A・B）の中から1分野を事前に選択する。 A：(国語・社会・英語) 60分 B：(数学・理科・英語) 60分

【前期選抜の選抜方法】

類	<p>1 選抜資料の取扱い</p> <p>(1) 調査書 点数化する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> 評定（第3学年の各教科の評定の 合計を2倍） </td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">90点満点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 学級活動・生徒会活動、スポーツ・ 文化・社会活動の実績、取得資格 </td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">最高10点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;"> 合 計 </td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">100点</td> </tr> </table> <p>(2) 面接 A、B、C、Dの4段階で評価し、点数化する。 (10点満点)</p> <p>(3) 作文 A、B、C、Dの4段階で評価し、点数化する。 (10点満点)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 選抜方法</p> <p>(1)～(3)の合計点数をもとに、最初に面接及び作文の判定がいずれもC段階以上であることの条件を満たす者について、その後、全員について、調査書、推薦書及び「自己推薦書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。</p>	評定（第3学年の各教科の評定の 合計を2倍）	90点満点	学級活動・生徒会活動、スポーツ・ 文化・社会活動の実績、取得資格	最高10点	合 計	100点
評定（第3学年の各教科の評定の 合計を2倍）	90点満点						
学級活動・生徒会活動、スポーツ・ 文化・社会活動の実績、取得資格	最高10点						
合 計	100点						
類	<p>1 選抜資料の取扱い</p> <p>(1) 調査書 点数化する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> 第3学年の各教科の評定の合計 </td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">45点満点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 学級活動・生徒会活動、スポーツ・ 文化・社会活動の実績、取得資格 </td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">最高10点</td> </tr> </table> <p>(2) 作文 A、B、C、Dの4段階で評価し、点数化する。 (10点満点)</p> <p>(3) 総合問題または実技検査 90点</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 選抜方法</p> <p>(1) の評定得点、(1) と(2)と(3)の合計点数の2つをもとに、最初に作文の判定がC段階以上であることの条件を満たす者について、その後、全員について、調査書及び「自己推薦書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。</p>	第3学年の各教科の評定の合計	45点満点	学級活動・生徒会活動、スポーツ・ 文化・社会活動の実績、取得資格	最高10点		
第3学年の各教科の評定の合計	45点満点						
学級活動・生徒会活動、スポーツ・ 文化・社会活動の実績、取得資格	最高10点						